

半導体産業と産業用ガス検知警報器

私たちが使うスマートフォンやパソコン、家電や自動車やエネルギー・通信インフラシステムなどにも多くの半導体が使用されています。

人工知能やビッグデータの活用など、新しい技術には必要不可欠なデバイスです。半導体はますます高性能化され、需要の増加が見込まれています。

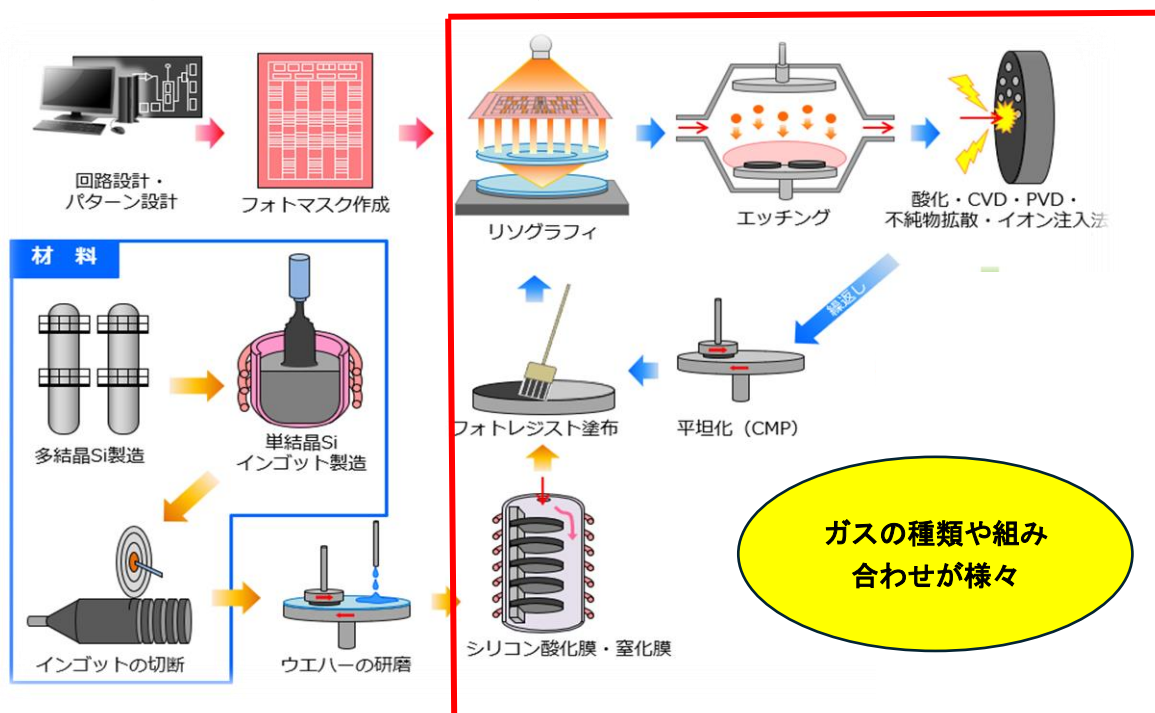
半導体開発・製造では工程ごとに様々なガスが使用されています。その中には、有害なガスもあり各製造工程で作業環境、空調システムに適した産業用ガス検知警報器が広く使われています。

可能性ガスや毒性が強く許容濃度が低いガスには高い感度と早い応答速度が重要となります。またクリーンルームの環境に適し24時間、365日、連続監視できる高い信頼性と長期安定性も重要です。

法令等では、産業用ガス検知警報器の性能、仕様、規格のほか選定・設置・使用・記録・保守などが定められています。

開発内容や製造の条件により事業所の設置数が数千台に及ぶ場合もあります。この場合、統合したガス検知警報システムにより事業所内のガスは安全に使用されています。排気や除害システムとも連携され周辺住民の皆様も含め人々の健康と安全を守ります。産業の経営資源の保全や技術発展に寄与しています。

◆ガス検知警報器が使用される半導体製造工程 例(枠内)



多くの次世代半導体開発計画が発表されています。
技術の進歩により新しいガスが使用されるかもしれません。
ご不明点、お困りごとは当工業会会員各社へお申しつけください。